

ファイナンシャル・アドバイザー協会の活動状況

2020年8月7日

金融庁 企画市場局 市場課
ご説明資料



一般社団法人

ファイナンシャル・アドバイザー協会

The Financial Advisors Association of Japan

1. 協会組織体制

一般社団法人 ファイナンシャル・アドバイザー協会

ファイナンシャル・アドバイザーの
支援・普及促進

【協会会員数】(2020年8月7日時点)

FA事業会社 (金融商品仲介業者)

18社

【所属外務員総数】
約650名

委託証券会社 (金融商品取引業者)

7社

【顧客口座総数】
約10万口座

個人

1名

〔投資信託の
預り資産残高合計〕
約1,800億円

ステークホルダー

運用会社、生損保会社

銀行、証券会社

25社

営業ツール業者

投信評価会社

情報提供会社

その他

18社のうち
正会員 = 15社
法人アリジボ = 3社

2. 金融商品仲介業者の会員一覧（正会員15社+法人アソシエイト3社）

正会員（15社）

（2020年7月10日時点）



法人アソシエイト（3社）



3. ファイナンシャル・アドバイザー協会の事業計画（令和2年度）

【20年4月～6月】 ⇒

1. 協会の体制固め（規程の整備、会員審査体制の整備、HP構築、専用事務所の設置など）

【主に20年7月以降】

2. 会員の営業実態の把握・見える化

3. 会員の専門性向上

真に「顧客本位の業務運営」に取り組む
ファイナンシャル・アドバイザーの
支援及び普及促進

4. 会員の認知度向上

6. 会員の業務支援

5. 他協会との連携

7. 会員間の情報共有

4. これまでの活動状況および今後の活動予定 – その①

施策	これまでの活動状況	今後の活動予定
1. 協会の体制固め	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定款、規程、基本方針、ガイドライン等を策定・整備 ・ 会員の加入審査・承認に係る運営をルーティーン化 ・ 協会専用のホームページを構築（5月） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 専用事務職員（次期事務局長候補）を採用（20年9月以降）
2. 正会員の営業実態の把握・見える化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 正会員と理事の間で、正会員の営業実態の「見える化」として、どのような指標が適正か議論（6月） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 審査委員会において正会員の営業実態に係るモニタリング手法の策定・実施を検討（20年8月以降） ・ 正会員を対象とした共通KPIの策定・計測・公表を検討（20年10月以降）
3. 会員の専門性向上	<ul style="list-style-type: none"> ・ 正会員と理事の間で、研修やカンファレンスにおける研究・勉強テーマについて意見交換を実施（6月） ・ 金融商品仲介業者向け研修内容について、（株）きんざいと意見交換を実施（7月） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会員より有志を募り、研修テーマ、講師、研修手法等を検討、20年9月以降の実施を目指す ・ 当局規制等に関する理事・会員の座談会の実施を予定（20年8月以降）
4. 会員の認知度向上	<ul style="list-style-type: none"> ・ 協会専用のホームページを立ち上げ、情報発信を開始 ・ 報道関係者向け説明会（事業計画等）を実施（5月） ・ 協会員主催の一般投資家・金融商品仲介業者向けセミナーへの登壇開始（7月以降） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ （一般投資家・金融商品仲介業者向け）協会紹介動画を策定、HP等で配信開始（20年8月） ・ メディア広告を検討（20年9月以降） ・ 当局へ定期的に情報を提供（20年8月以降）

4. これまでの活動状況および今後の活動予定 – その②

施策	これまでの活動状況	今後の活動予定
5. 他協会との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特段の活動無し 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日証協や日本 FP 協会、金融ジェロントロジー協会などと（広報や研修、情報収集等での）連携に向けた協議を予定（20年9月以降）
6. 会員の業務支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特段の活動無し 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 金融商品仲介業者向け営業支援ツールに係る分科会を立ち上げ、ベンダー向け要望書の提出等を目指す（20年8月以降）
7. 会員間の情報共有	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各会員と理事の間で、顔合わせ会を実施し、情報を共有（7月・8月） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各会員と理事の間で定期的に情報交換会の実施を予定（20年9月以降） ・ 各会員向けに協会よりニュースレターの配信を検討（20年10月以降）



一般社団法人

ファイナンシャル・アドバイザー協会

The Financial Advisors Association of Japan

<https://www.faa.or.jp/>

「FA協会」で検索願います

【参考資料①】

一般社団法人ファイナンシャル・アドバイザー協会

第2期（2021年3月期）収支予算（案）（2020年4月1日～2021年3月31日）

科目	金額（単位：円）	備考欄
【経常収益】	39,400,000	
会費収益		（7月10日現在の会費徴収額をベース）
正会員受取会費	3,500,000	15社
アジア会員受取会費	350,000	3社+1名
委託正会員受取会費	13,800,000	7社
法人賛助会員受取会費	21,750,000	23社
【経常支出】	39,400,000	
管理費	12,100,000	
給料手当	4,000,000	専用職員採用（2年9月～）
外注費	3,000,000	楽天証券、HIT（ファイル共有システム）等
旅費交通費	100,000	
通信費	300,000	固定電話、携帯電話、郵便代
消耗品費	300,000	Formzu、Zoom、弥生会計、vimeo、バックパネル等
事務用品費	200,000	
支払手数料	100,000	銀行振込手数料
地代家賃	2,000,000	事務所賃借料
支払報酬料	1,500,000	弁護士、税理士、社労士
租税公課	30,000	
法人税・住民税および事業税	70,000	
予備費	500,000	
事業費	27,300,000	
外注費	4,000,000	Goodway（審査業務、HP運営・メンテ等）
支払報酬料	5,000,000	外部有識者（理事・審査委員）
イベント特別経費	12,000,000	セミナー・カンファレンス実施、研修費、アンケート実施 など
広告宣伝費	4,000,000	メディア広告、紹介動画制作、HP更新費等
会議費	500,000	分科会開催費等
予備費	1,800,000	
【経常収支】	0	

【参考資料②】

一般社団法人ファイナンシャル・アドバイザー協会

第2期（2021年3月期）収支予算（案） 補足説明（主要勘定科目の概要）

1. 会費収益

- ・ 「会費収益」は、2020年7月10日時点の会員より徴収する会費を踏まえ計上

2. 管理費

- ・ 「給料手当」は、2020年9月以降採用を予定している協会専用職員への給与及び社会保険料等を計上
- ・ 「外注費」は、協会の事務局業務を委託している楽天証券株式会社への委託費のほか、協会内のシステム構築を委託している株式会社ヒューマンインタラクティブテクノロジー（HIT）への委託費等を計上
- ・ 「支払報酬料」は、（顧問）契約を締結している弁護士や税理士、社会保険労務士等への報酬を計上

3. 事業費

- ・ 「外注費」は、会員申込情報管理や協会サイト運営等を委託している株式会社グッドウェイへの委託費等を計上
- ・ 「支払報酬料」は、外部有識者の理事（2名）及び審査委員（2名）への報酬を計上（各有識者理事に対し理事会参加1回あたり10万円、各審査委員に対し審査委員会参加1回あたり5万円を支払い）
- ・ 「イベント特別経費」は、今後実施を検討している協会主催・共催のセミナー・カンファレンス費用のほか、顧客または会員向けアンケート費用、研修費用等を計上
- ・ 「広告宣伝費」は、今後実施を検討しているメディア（新聞・雑誌・専門誌等）への広告料のほか、協会の紹介動画制作費、協会ホームページの更新費用等を計上
- ・ 「会議費」は、今後開催を検討している各種分科会の開催費等を計上
- ・ 「予備費」は、会費収益の5%程度を計上